平成９年度

市内遺跡発掘調査報告書

1998.3

前橋市教育委員会

例　　言

1．本報告書は、平成９年度に埋蔵文化財の確認調査を実施した市内遺跡発掘調査事業の概要をまとめたものである。

2．本事業にかかわる経費は、平成９年度文化財関係国庫補助事業として、国庫補助・県費補助及び市費により計上された。

3．確認調査は、前橋市教育委員会文化財保護課で実施し、埋蔵文化財係で担当した。

文化財保護課長　川合　功

埋蔵文化財係長　駒倉秀一

調　　査　　者　井野誠一、前原　豊、戸所慎策、古屋秀登、宮内　毅、安立　聡、飯島勝亥

4．確認調査にかかわる記録類、出土遺物は前橋市教育委員会文化財保護課で保管している。

5．文中のＢ軽石（As－B）は、天仁元年（1108年）浅間山噴出の軽石を意味する。さらに県内ではFA（Hr－FA　６世紀初頭　榛名山二ツ岳形成時噴出）、FP（Hr－FP　６世紀中頃　同）、Ｃ軽石（As－C　４世紀中頃　浅間山噴出）が指標とされている。

目　　次

例　　言

目　　次

1．確認調査地一覧表 …… 1

2．確認調査地位置図 …… 2

3．平成９年度確認調査の概要 …… 2

4．確認調査の概要 …… 3

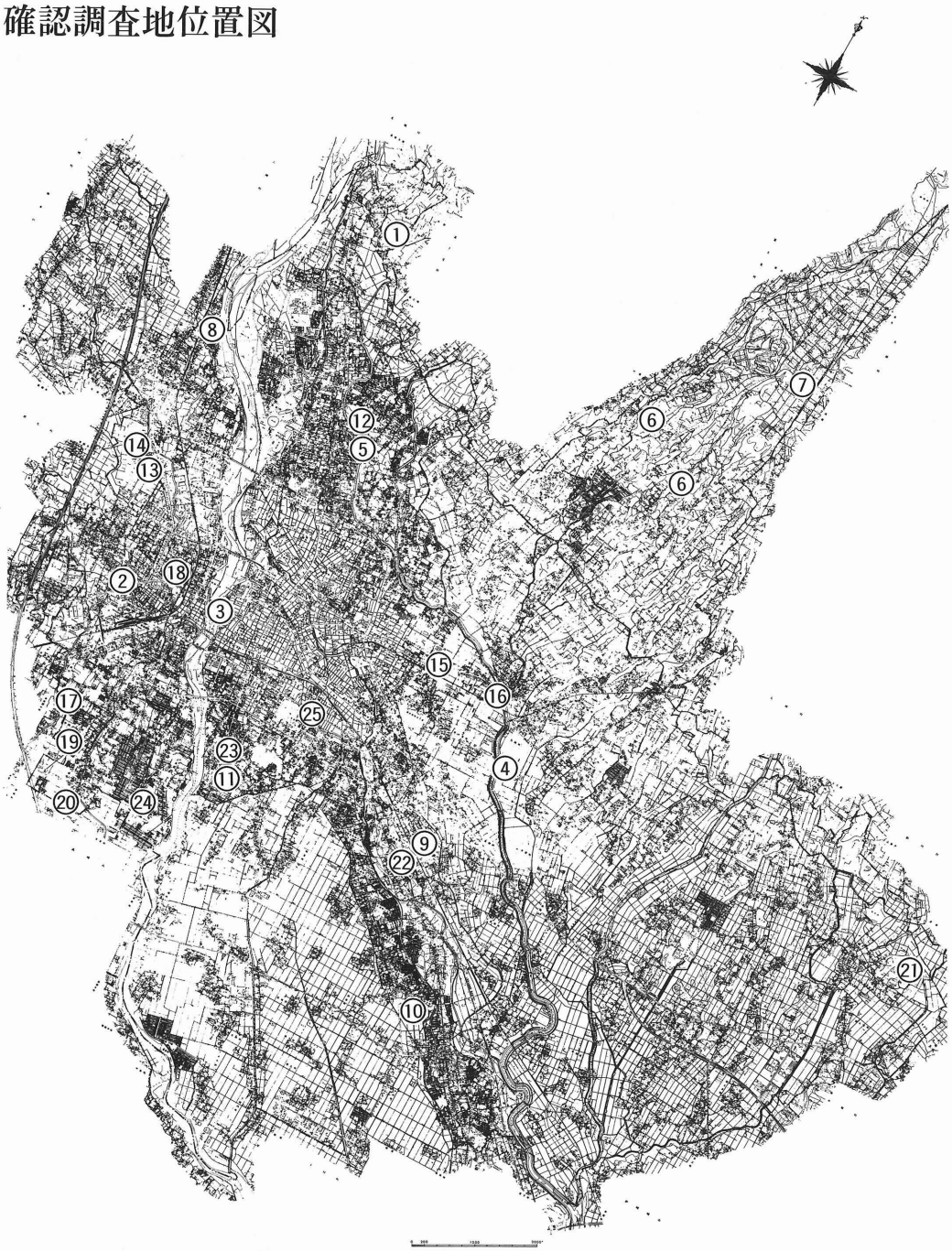
写真図版 ……16

1．確認調査地一覧表

［No.は試掘実施起案順］

No.	所　在　地	開発面積㎡	開発原因	調　査　日	試掘調査結果の概要
1	田口町地内	57,000	土地改良事業	9・5・12～13	縄文時代から平安時代の住居跡等検出。（保存協議中）
2	元総社町字寺田75	928	事務所建築	9・5・20	遺構は検出されず。
3	大手町147－1他	597.7	教会建築	9・5・20	前橋城の堀跡を検出。（保存協議中）
4	石関町136－1	6,681.54	専修学校建築	9・6・3	桃ノ木川の氾濫原のため遺構は検出されず。
5	青柳町265他	5,000	宅地造成	9・6・2	桃ノ木川の氾濫原のため遺構は検出されず。
6	嶺・小坂子町地内	12,600	ふるさと農道建設	9・6・16	縄文時代の住居跡等を検出。（嶺田地田遺跡）
7	小坂子町2398－40他	6,393	受水場建設	9・6・23	遺構は検出されず。
8	総社町桜ヶ丘1037他	10,181.3	宅地造成	9・7・4	平安時代の住居跡を検出。（総社桜ヶ丘Ⅲ遺跡）
9	天川大島町1310－1他	3,753.74	駅前広場整備	9・7・10	旧利根川の氾濫原のため遺構は検出されず。
10	山王町133他	4,748	老人保健施設建築	9・7・25	古墳の周堀検出。（山王若宮遺跡）
11	六供町996－3他	2,418.51	事務所建築	9・7・25	建物解体に伴い削平を受ける。
12	青柳町272他	2,127	宅地造成	9・8・1	桃ノ木川の氾濫原のため遺構は検出されず。
13	総社町総社字昌楽寺廻堀南2945－5	862	アパート建築	9・8・1	遺構は検出されず。
14	総社町総社2408他	3,260	下水道築造	9・8・25～27	寺の建物基壇、住居跡検出。瓦出土。（山王廃寺等遺跡）
15	西片貝町一丁目322－1他	1,985.66	ドライブイン建築	9・10・30	遺構は検出されず。
16	上泉町458－1	1,037	農産物加工所建築	9・10・30	桃ノ木川の氾濫原のため遺構は検出されず。
17	江田町字下り柳179－1他	3,000	宅地造成	9・11・11	遺構は検出されず。
18	大友町一丁目12－10	3,771	老人福祉センター	9・11・25	平安時代の水田跡を検出。（大友宅地添遺跡）
19	稲荷新田町字箱田境28－1他	4,206	宅地造成	9・12・9	遺構は検出されず。
20	川曲町532－1他	5,618	特別養護老人ホーム	9・12・11	平安時代の水田跡を検出。（川曲毘沙門前遺跡）
21	西大室町2530	1,000	公園建設	10・3・12	古墳時代の住居跡等を検出。（内堀遺跡群Ⅺ）
22	天川大島町1317－1他	1,184.19	駐輪場建築	10・1・23	旧利根川の氾濫原のため遺構は検出されず。
23	六供町875他	885.64	マンション建築	10・2・10	遺構は検出されず。
24	下新田町259他	4,983	宅地造成	10・2・24	平安時代の水田跡を検出。（下新田中沖Ⅱ遺跡）
25	文京町二丁目地内	1,500	区画整理事業	10・3・3～4	平安時代以前及び中世の溝を検出。（保存協議中）
	合　　計	145,721.28			

2．確認調査地位置図



3．平成９年度確認調査の概要

本年度は、25件の埋蔵文化財確認調査依頼が提出されたため、市内遺跡調査事業として確認調査を実施した。

前橋市は、地形区分の上では、「前橋・高崎台地」、「広瀬川低地帯」、「赤城山南麓斜面」におおまかに分かれるが、以前は遺跡が発見される確率が低いとされていた「広瀬川低地帯」からも、近年住居跡などが確認されているため、市内全域にわたり確認調査を実施した。

周知の遺跡を含めて11箇所で遺跡が確認されたが、現状保存が困難なために、本年度中に４箇所で記録保存のための発掘調査が行われた。すでに、来年度に発掘調査が予定されているものが４箇所あり、現状保存が難しくなっている。

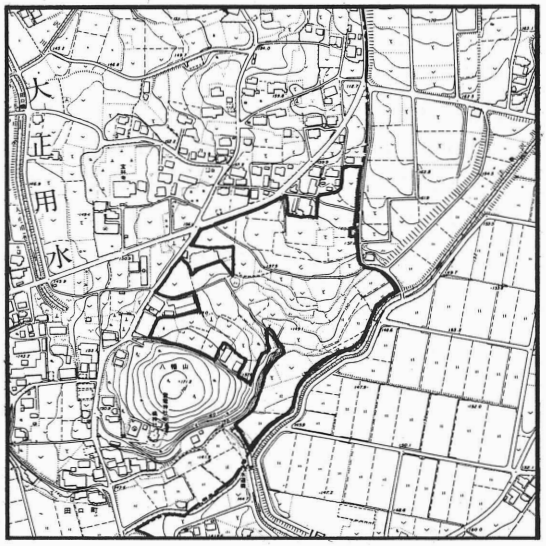
4．確認調査の概要

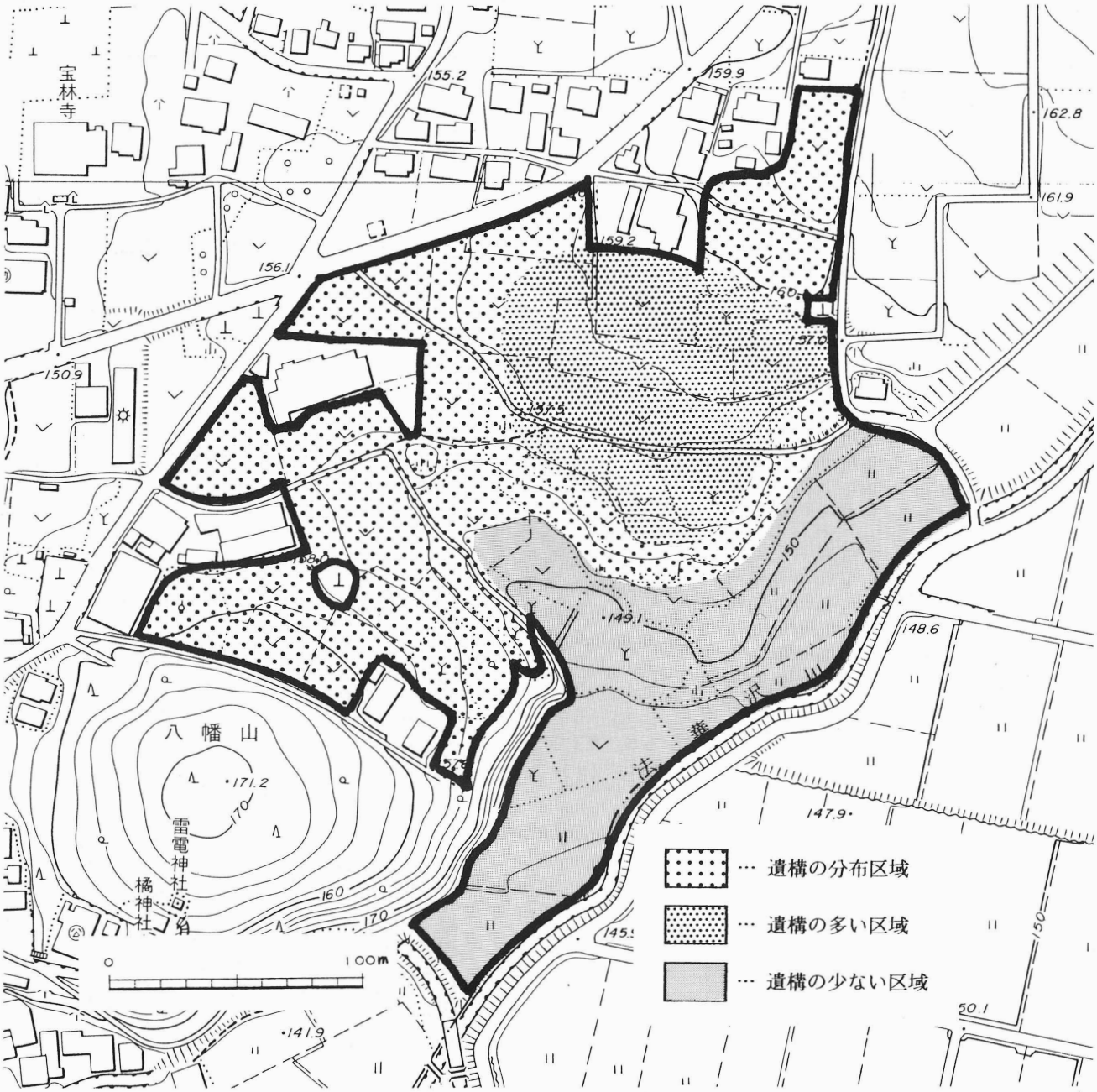
1　田口町地内

開発面積　57,000㎡　　**開発原因**　土地改良事業
調査日　平成９年５月12・13日
調査の状況

本開発予定地は、赤城山南麓に位置しており、隣接地における発掘調査でも多くの遺構が検出されているため、試掘調査を実施した。

その結果、縄文時代・古墳～平安時代に属すると考えられる41軒の竪穴式住居跡と土坑14基などが確認された。現在保存について協議中である。



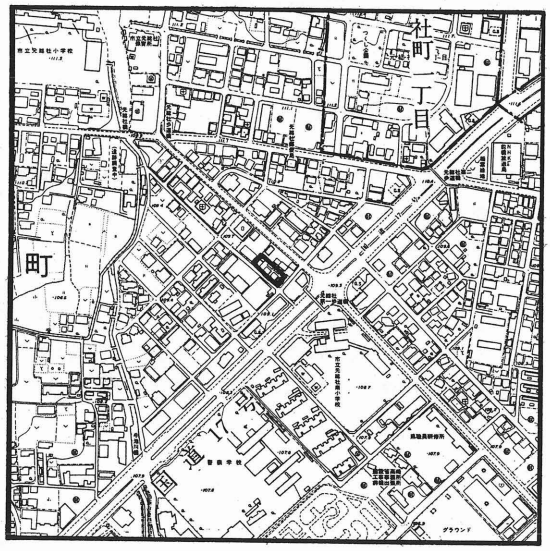


2　元総社町字寺田75

928㎡　　事務所建築
平成９年５月20日
調査の状況

本開発予定地は、推定国府域南端に隣接しており、周辺地域における発掘調査では古墳時代から平安時代の住居跡や平安時代の水田跡等が検出されているため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面下約90㎝よりＢ軽石層が見られた。平安時代の水田跡を想定して精査を行ったが、水田の畦畔が確認されなかったこと、Ｂ軽石が部分的にしか見られなかったことから、水田遺構の存在する可能性は低いと思われる。

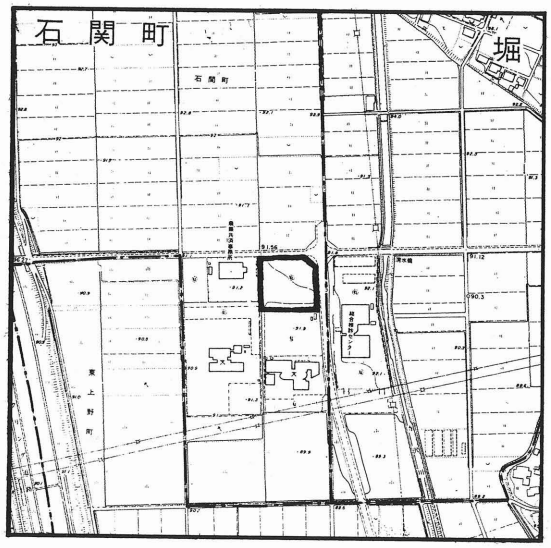


4　石関町136－１

6,681.54㎡　　専修学校建築
平成９年６月３日
調査の状況

本開発予定地は、桃ノ木川左岸に位置しているが、南約200ｍには石関西簗瀬遺跡があり、古墳及び奈良時代の住居跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、土器片が数点出土したものの、礫を含む砂層で遺構がある可能性は低いものと思われる。また、調査区の東側よりＢ軽石を検出したが、部分的で畦畔も確認されなかったことから水田遺構の可能性も低いと思われる。



5　青柳町265他

5,000㎡　　宅地造成
平成９年６月２日
調査の状況

本開発予定地は、桃ノ木川左岸に位置しているが、東約200ｍには青柳寄居遺跡があり、平安時代の住居跡や水田跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面下約90㎝まで表土掘削を行ったが、礫を含む砂層で遺物や遺構は確認できなかった。

3　大手町147－１他

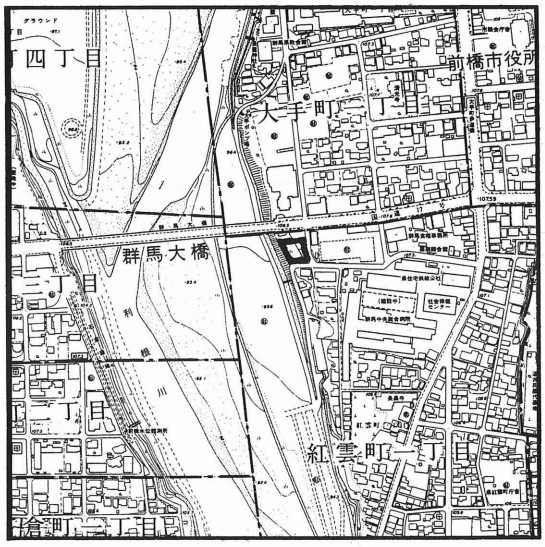
597.7㎡　　教会建築

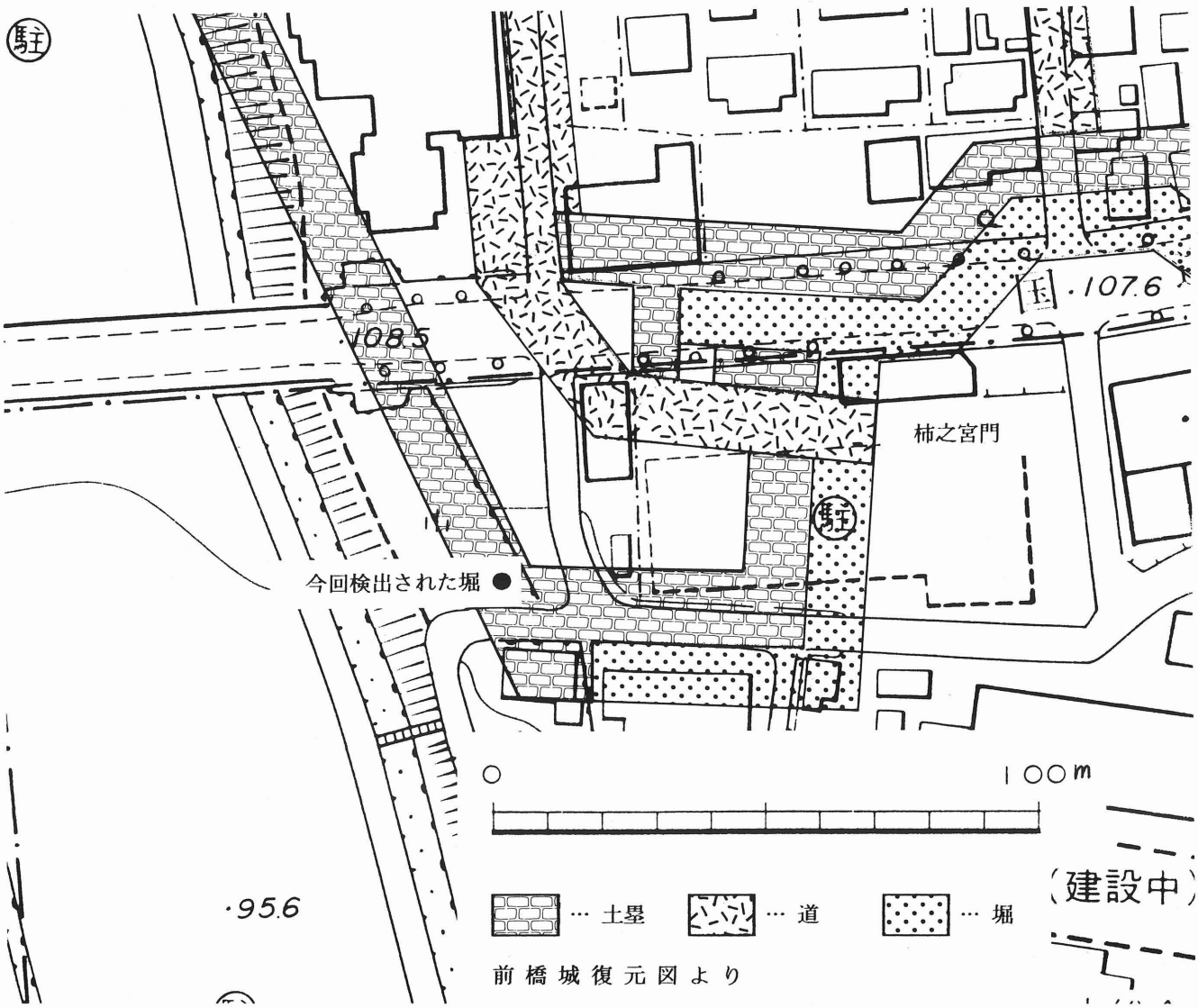
平成９年５月20日

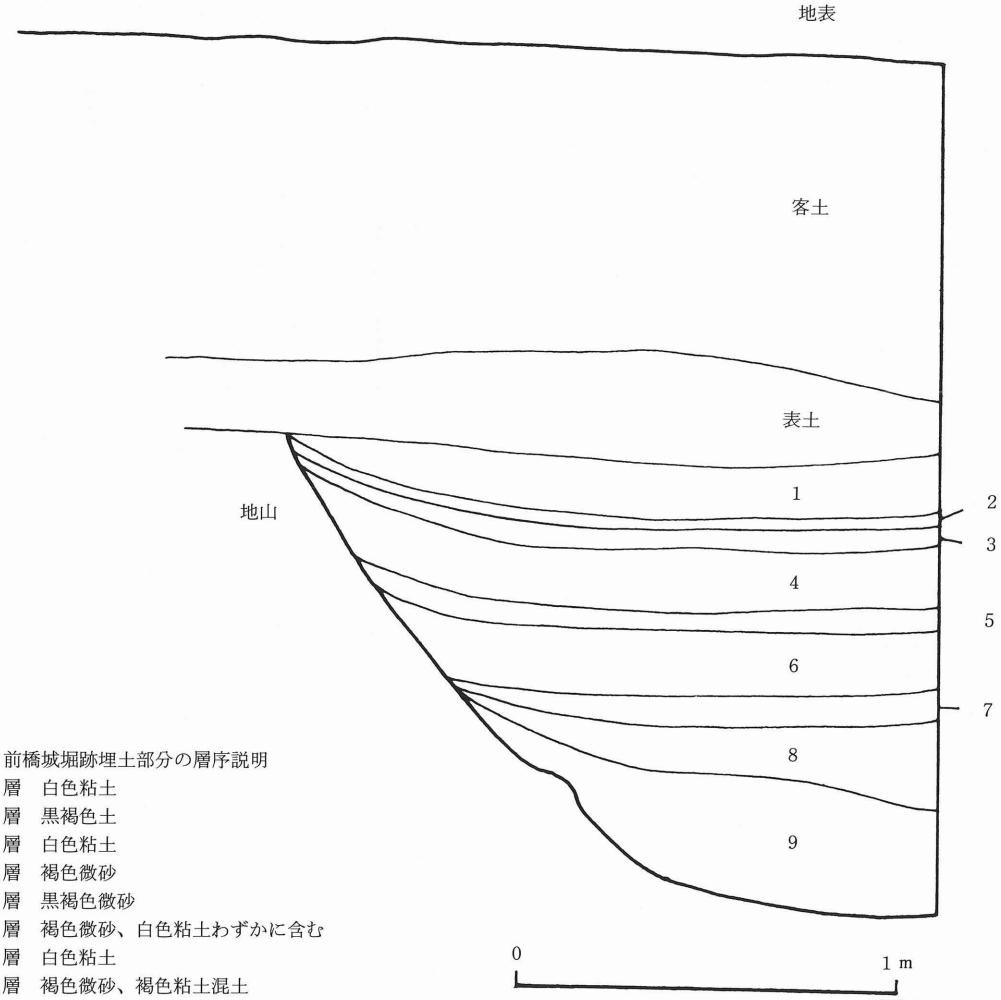
調査の状況

本開発予定地は、前橋城の柿之宮門の近くであり、堀跡など前橋城に関する遺構が確認できる可能性があるため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面下約１ｍから幅約1.5m、深さ約1.2mの前橋城の堀と思われる溝を検出した。現在保存について協議中である。







前橋城堀跡埋土部分の層序説明
1層　白色粘土
2層　黒褐色土
3層　白色粘土
4層　褐色微砂
5層　黒褐色微砂
6層　褐色微砂、白色粘土わずかに含む
7層　白色粘土
8層　褐色微砂、褐色粘土混土
9層　地山が流入

前橋城堀跡東壁セクション（1：20）

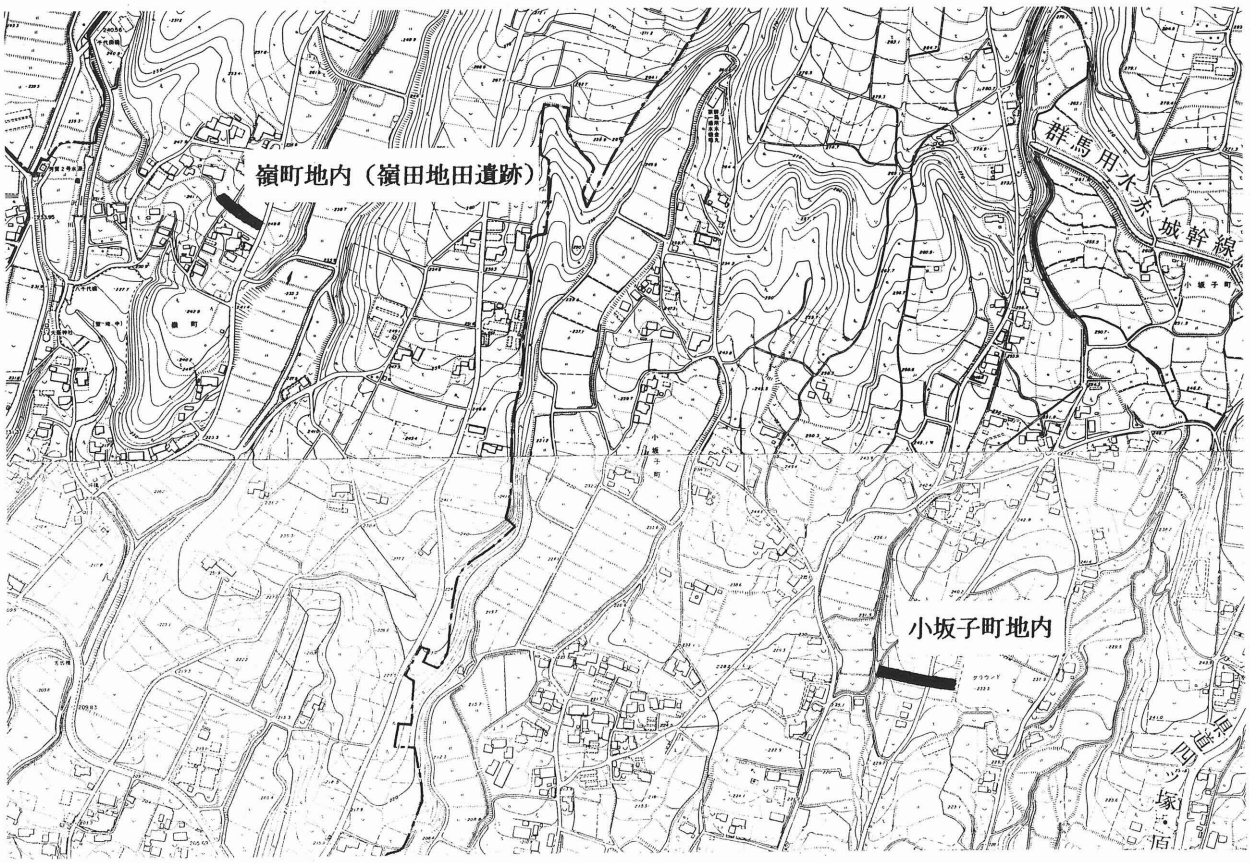
6　嶺・小坂子町地内

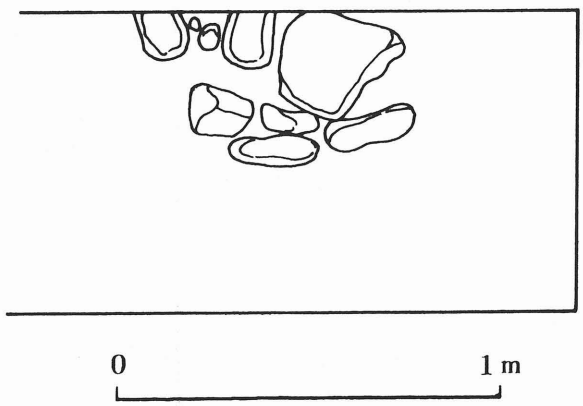
12,600㎡　　ふるさと農道建設
平成９年６月16日
調査の状況

本開発予定地は、赤城山南麓に位置し、丘陵性の台地の表面に縄文時代の遺物が散在していたため、試掘調査を実施した。

その結果、嶺町地内からは縄文時代前期の石で囲んだ炉を伴う竪穴式住居跡を検出した。事業の性格上、現状保存が困難なため平成９年度に記録保存のための発掘調査（嶺田地田遺跡等）を実施した。

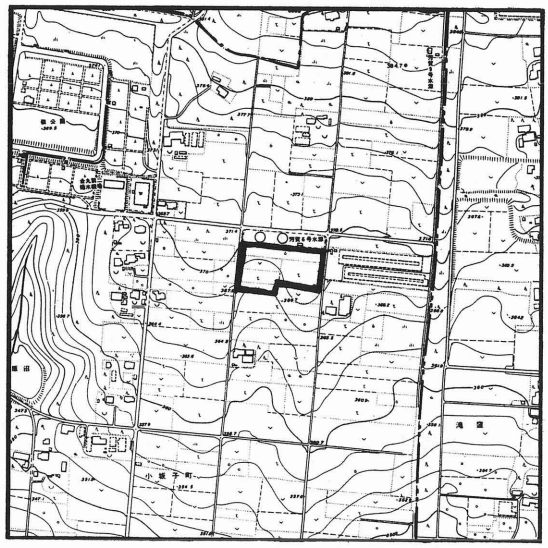
また、小坂子町地内からは、平安時代のものと思われる溝が検出されたため、記録の作成を行った。





炉址全体図（１：20）

7　小坂子町2398－40他

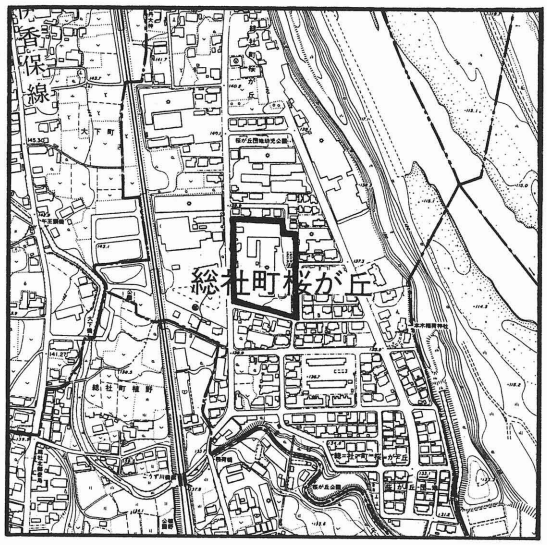


6,393㎡　　受水場建設
平成９年６月23日
調査の状況

本開発予定地は、赤城山南麓の標高360ｍの丘陵性台地に存在し、周辺地域でも多くの遺跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、良好な土層堆積状況が確認されたにもかかわらず、遺物や遺構は認められなかった。

8　総社町桜ヶ丘1037他

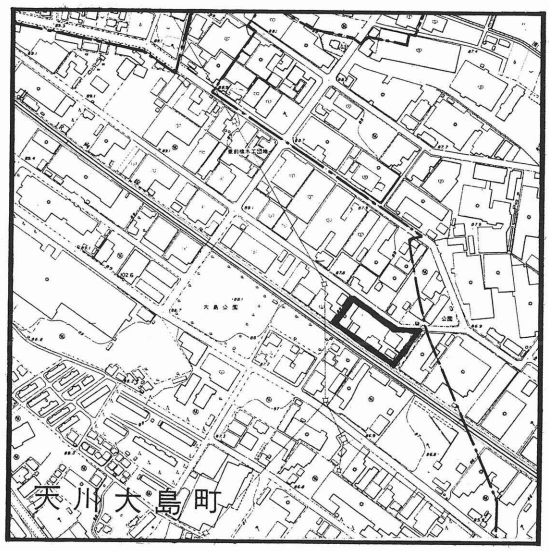


10,181.3㎡　　宅地造成
平成９年７月４日
調査の状況

本開発予定地は、利根川右岸の総社古墳群の近くに位置し、北側隣接地には総社桜ヶ丘遺跡があり、平安時代の住居跡等が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、平安時代の土器片と住居跡２軒を検出した。現状保存について協議を行ったが、現状保存は困難であるとの結論になり、平成９年度に記録保存のための発掘調査（総社桜ヶ丘Ⅲ遺跡）を行った。

9　天川大島町1310－１他



3,753.74㎡　　駅前広場整備
平成９年７月10日
調査の状況

本開発予定地は、広瀬川低地帯に位置し、近年まで遺跡の存在が少ないとされてきた。しかし、最近行われた国道50号線の拡幅工事に伴って周辺地域から縄文時代の竪穴式住居をはじめ、古墳、平安時代の地震跡、水田跡などが確認され、旧利根川の流路の変遷や遺跡の実態が明確になりつつあるため、試掘調査を実施した。

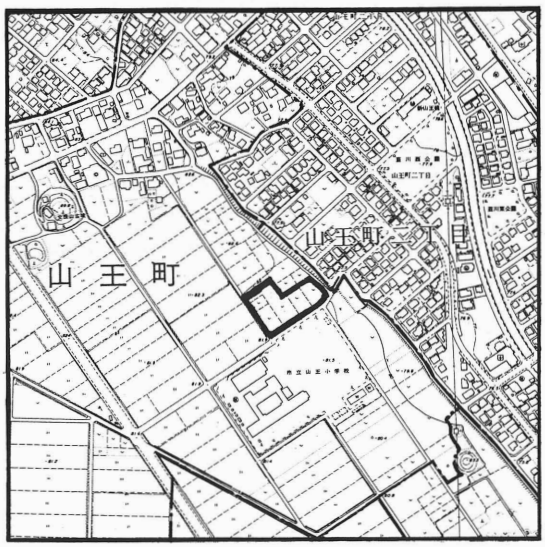
その結果、古墳時代の土器片を確認することができた。しかし、土層堆積状況から想定した当時の地形は、旧利根川の岸に近い場所と考えられるため、集落や水田等の遺構はなかったものと思われる。

10　山王町133他

4,748㎡　　老人保健施設建築
平成９年７月25日
調査の状況

本開発予定地は、広瀬川右岸の台地に位置し、北西約300ｍに文珠山古墳、阿弥陀山古墳をのぞむ広瀬古墳群内にあるため、試掘調査を実施した。

その結果、６世紀中頃の古墳の堀跡や埴輪片及び４～６世紀の土器を検出した。現状保存について協議を行ったが、現状保存が困難となったため、平成９年度に記録保存のための発掘調査（山王若宮遺跡）を行った。

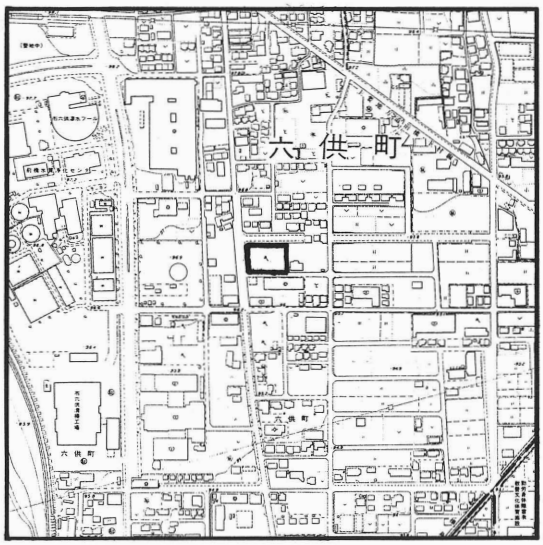


11　六供町996－３他

2,418.51㎡　　事務所建築
平成９年７月25日
調査の状況

本開発予定地は、利根川左岸の前橋台地に位置し、周辺からは平安時代の水田跡等が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、平安時代の土器片を数点検出したものの、建物解体時にすでに削平を受けていたと思われ、客土や洪水等で流れ込んだ土に覆われていた。そのため明確な遺構は確認できなかった。

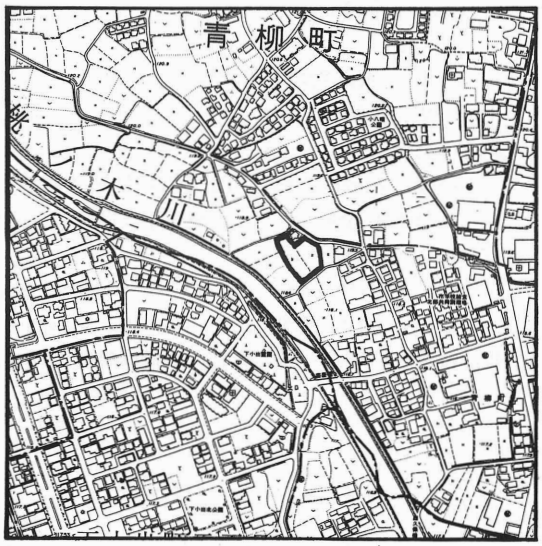


12　青柳町272他

2,127㎡　　宅地造成
平成９年８月１日
調査の状況

本開発予定地は、桃ノ木川左岸に位置しているが、東約200ｍには青柳寄居遺跡があり、平安時代の住居跡や水田跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、Ｂ軽石を含む旧表土は既に削平され、桃ノ木川の影響で流れ込んだ土に覆われていた。また遺物や遺構も確認できなかった。

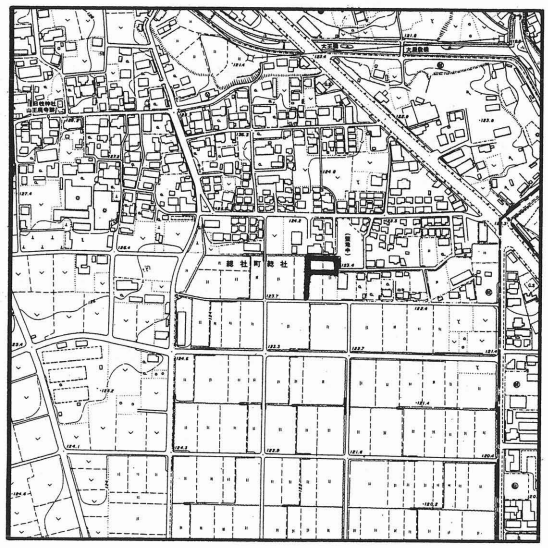


13　総社町総社字昌楽寺廻堀南2945－５

862㎡　　アパート建築
平成９年８月１日
調査の状況

本開発予定地周辺には山王廃寺があるほか平安時代の住居跡等が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、土器片を１点検出したものの明確な遺構は確認できなかった。

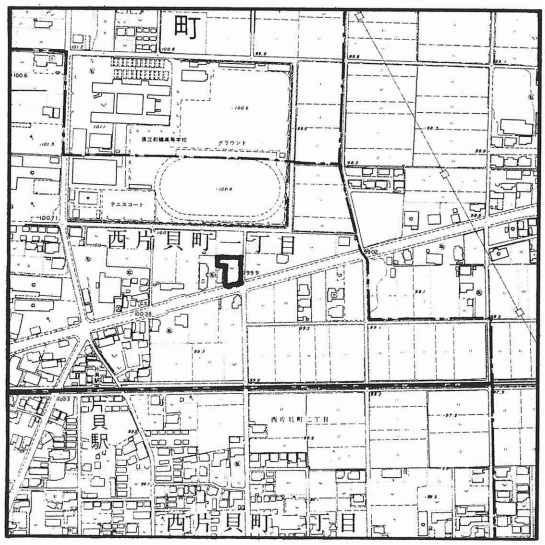


15　西片貝町一丁目322－１他

1,985.66㎡　　ドライブイン建築
平成９年10月30日
調査の状況

本開発予定地は、広瀬川低地帯に位置しているが、南東約500ｍには茶木田遺跡遺跡があり、奈良・平安時代の住居跡等が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、Ｂ軽石やＣ軽石を含む層は確認できたが、河川の影響で流れ込んだと思われる土に覆われ、遺構の存在する可能性は低いものと考えられる。

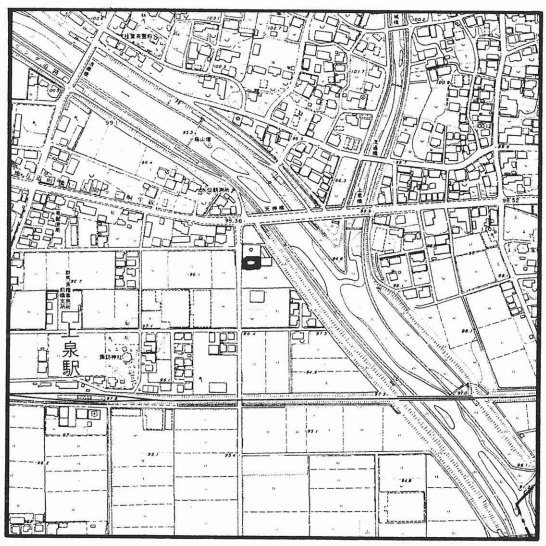


16　上泉町458－１

1,037㎡　　農産物加工所建築
平成９年10月30日
調査の状況

本開発予定地は、桃ノ木川右岸の低地に位置しているが、西約500ｍには茶木田遺跡があり、奈良・平安時代の住居跡等が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、Ｂ軽石・ＦＡ及びＣ軽石の純層を確認することができた。しかし、いずれも窪地にたまったものと思われた。土層の様子から当時は湿地であったと考えられ、遺構は確認できなかった。



14　総社町総社2408他

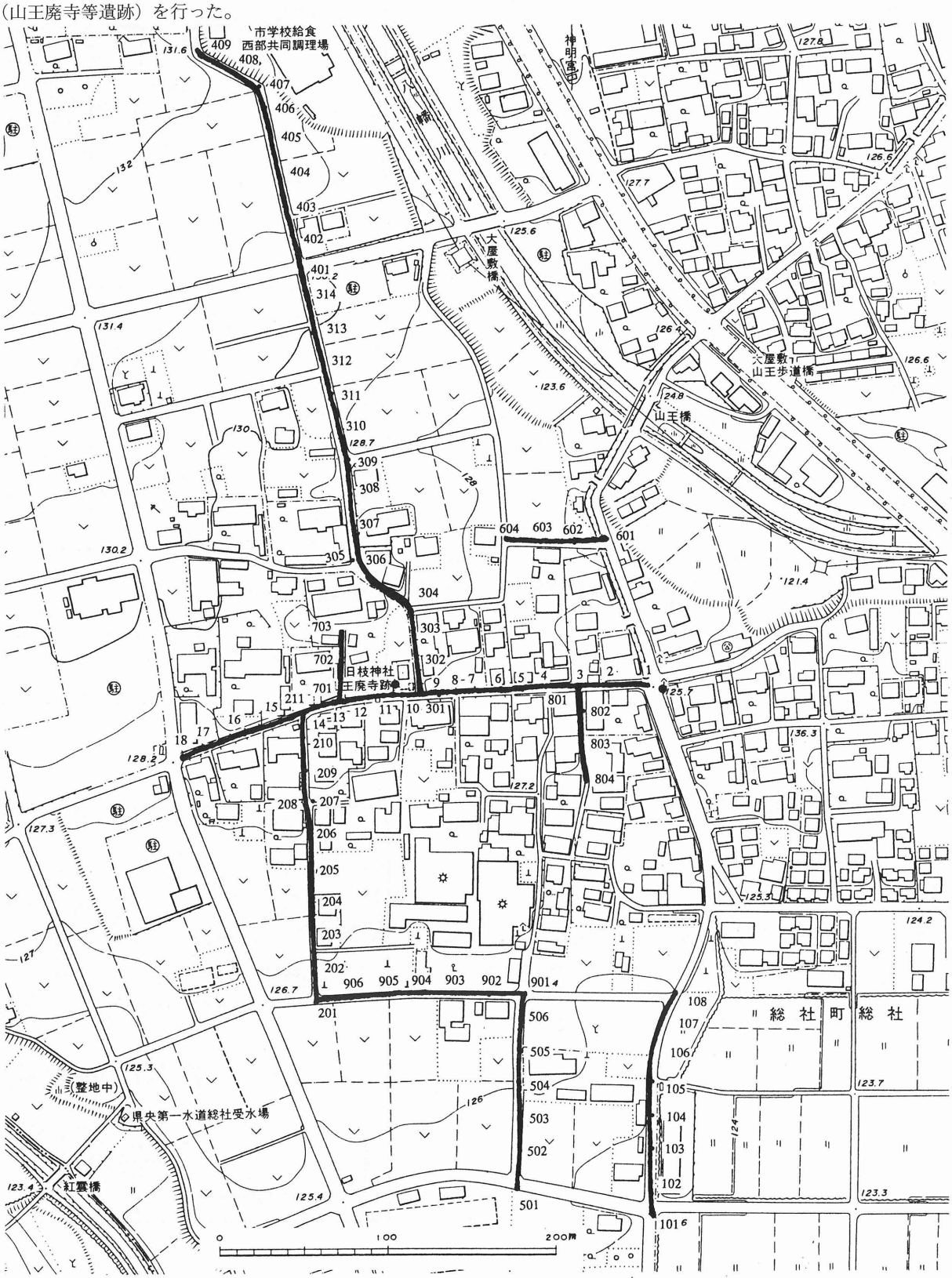
3,260㎡　　下水道築造

平成９年８月25～27日

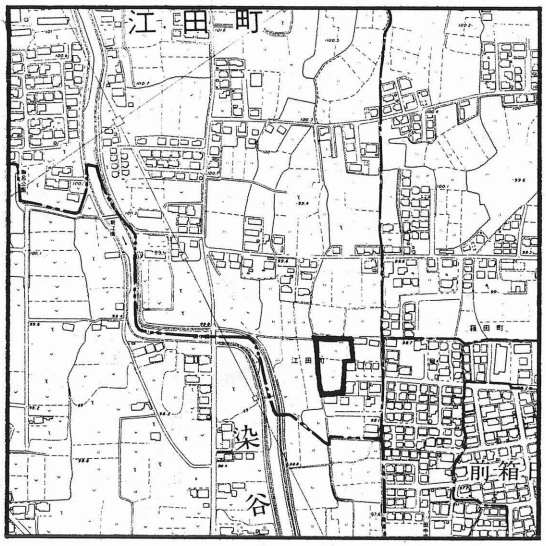
調査の状況

本開発予定地は、山王廃寺推定寺域内及びその周辺に位置し、今まで行われてきた調査において、寺の建物基壇や瓦等多くの遺構や遺物が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、今回の試掘調査においても古墳時代から平安時代の住居跡や土器、山王廃寺にかかわる基壇や瓦等が検出された。現状保存について協議を行ったが、事業の性格上、現状保存が困難なため平成９年度に記録保存のための発掘調査（山王廃寺等遺跡）を行った。



17　江田町字下り柳179－１他

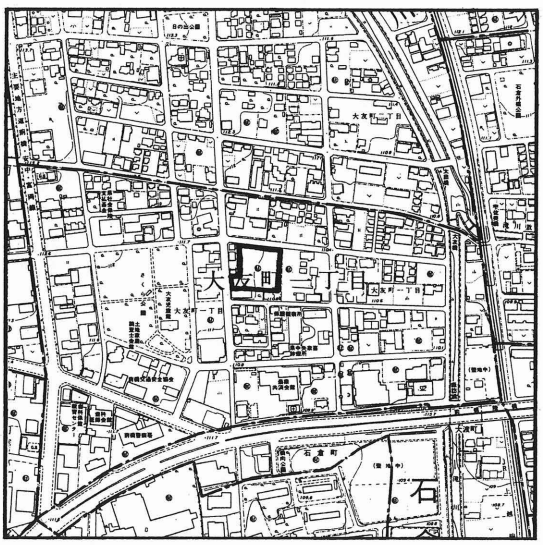


3,000㎡　　宅地造成
平成９年11月11日
調査の状況

本開発予定地周辺からは稲荷遺跡をはじめ、Ｂ軽石によって覆われた平安時代の水田跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、削平を受けており、Ｂ軽石は耕作によって表土と混じった状態だった。また、一部にＢ軽石の純層もあったが、部分的で畦畔等の遺構は確認できなかった。

18　大友町一丁目12－10

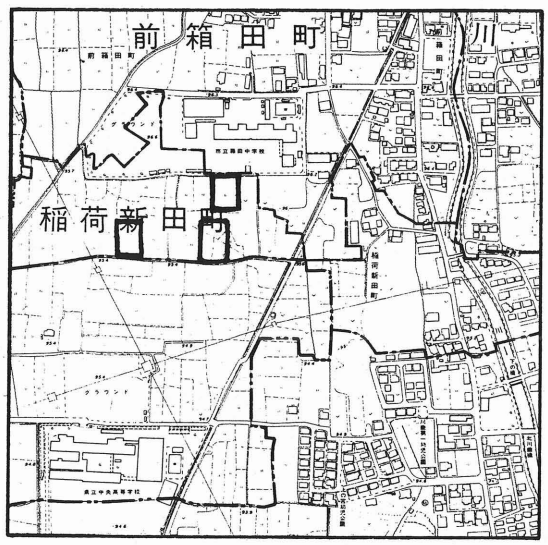


3,771㎡　　老人福祉センター建築
平成９年11月25日
調査の状況

本開発予定地は、国府推定域の東約500ｍに位置し、周辺地域における発掘調査では古墳時代から平安時代の住居跡や水田跡等が検出されているため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面下約60㎝にＢ軽石層があり、その下から平安時代の水田の畦畔を検出した。また、中世のものと思われる溝も検出したため、現状保存について協議を行ったが事業の性格上、現状保存が困難であるため、平成10年度に記録保存のための発掘調査（大友宅地添遺跡）を行うことになった。

19　稲荷新田町字箱田境28－1他



4,206㎡　　宅地造成
平成９年12月９日
調査の状況

本開発予定地周辺からは稲荷遺跡をはじめ、Ｂ軽石によって覆われた平安時代の水田跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、Ｂ軽石層・ＦＡ層及びＣ軽石を含む層を検出したものの、それらは部分的で、畦畔など明確な遺構は確認できなかった。

20　川曲町532－１他

5,618㎡　　特別養護老人ホーム建築
平成９年12月11日
調査の状況

本開発予定地周辺からは稲荷遺跡をはじめ、Ｂ軽石によって覆われた平安時代の水田跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面下約40cmからＢ軽石によって覆われた、平安時代の水田の畦畔を８カ所で検出した。現状保存について協議を行ったが、困難であるとの結論に達したため、平成10年度に記録保存のための発掘調査（川曲毘沙門前遺跡）を実施することになった。

21　西大室町2530

1,000㎡　　公園建設
平成10年３月12日
調査の状況

本開発予定地は、大室公園内の大室古墳群及び内堀遺跡群内に位置しているため、試掘調査を実施した。

その結果、古墳時代の住居跡や溝等を検出した。現状保存につて協議を行ったが、事業の性格上現状保存が困難なため、平成10年度に記録保存のための発掘調査（内堀遺跡群Ⅺ）を実施することになった。

22　天川大島町1317－１他

1,184.19㎡　　駐輪場建築
平成10年１月23日
調査の状況

本開発予定地は、広瀬川低地帯に位置し、近年まで遺跡の存在が少ないとされてきた。しかし、最近行われた国道50号線の拡幅工事に伴って周辺地域から縄文時代の竪穴式住居をはじめ、古墳、平安時代の地震跡、水田跡などが確認され、旧利根川の流路の変遷や遺跡の実態が明確になりつつあるため、試掘調査を実施した。

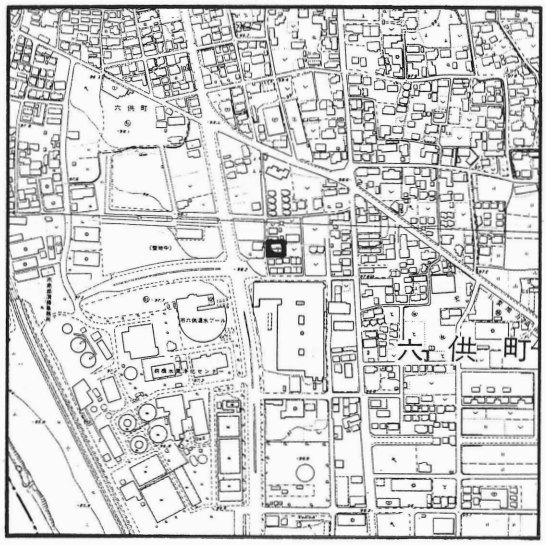
その結果、現地表面下約２ｍまで掘り下げたが、礫を含む砂層で旧利根川の岸の近くと考えられ、遺構は確認できなかった。

23　六供町875他

885.64㎡　　マンション建築
平成10年２月10日
調査の状況

本開発予定地は、利根川左岸の前橋台地に位置し、隣接する六供中京安寺遺跡からは４世紀頃のものと思われる住居等が検出されているため、試掘調査を実施した。

その結果、ＦＡの純層を検出したが、窪地にたまったものと思われた。また、Ｂ軽石やＣ軽石を含む層も検出したが砂層が主で、明確な遺構は確認できなかった。

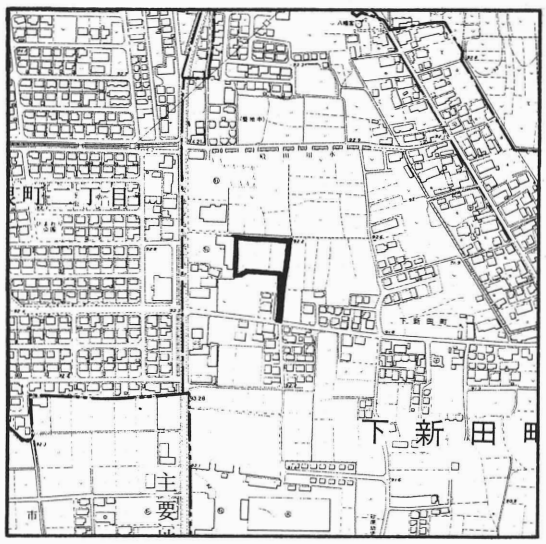


24　下新田町259他

4,983㎡　　宅地造成
平成10年２月24日
調査の状況

本開発予定地は、利根川右岸の台地に位置し、北側隣接地にはＢ軽石によって覆われた平安時代の水田跡（下新田中沖遺跡）があるため、試掘調査を実施した。

その結果、Ｂ軽石層の下から平安時代の水田の畦畔を７カ所で検出した。現状保存について協議を行ったが、現状保存は困難であるという結論になったため、平成10年度に記録保存のための発掘調査（下新田中沖Ⅱ遺跡）を実施することになった。

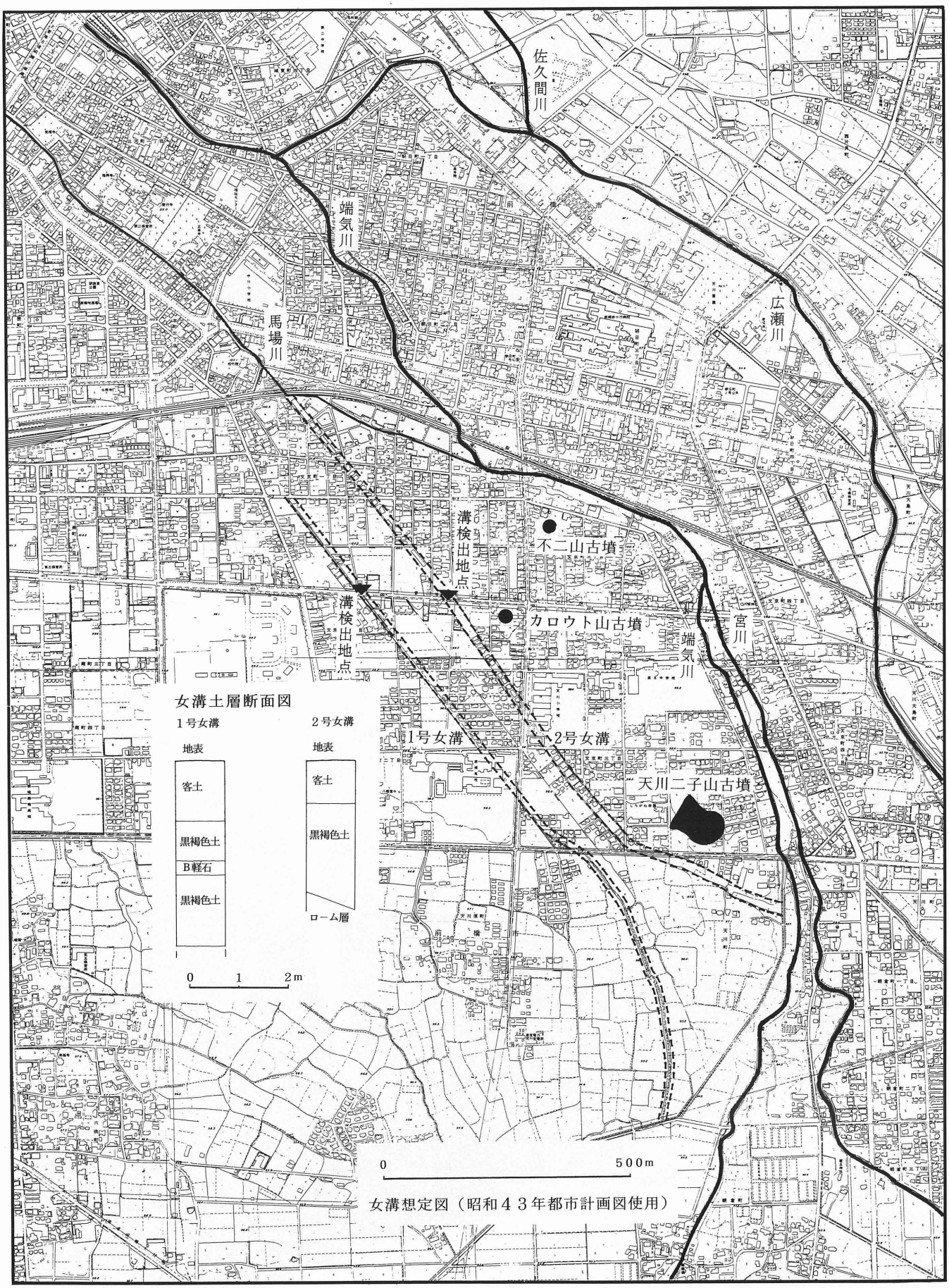


25　文京町二丁目地内

1,500㎡　　区画整理事業
平成10年３月３・４日
調査の状況

本開発予定地内には、古墳時代につくられ、周辺の水田に水を引き入れたとされる「女溝」があると思われるため、試掘調査を実施した。

その結果、調査区域の東端から中世のものと思われる溝が、また、西端からは平安時代以前のものと思われる溝が確認された。現在保存について協議中である。



女溝想定図（昭和４３年都市計画図使用）

写真図版１

１号　田口町

３号　大手町

4 号　石関町

6 号　嶺町

6 号　小坂子町

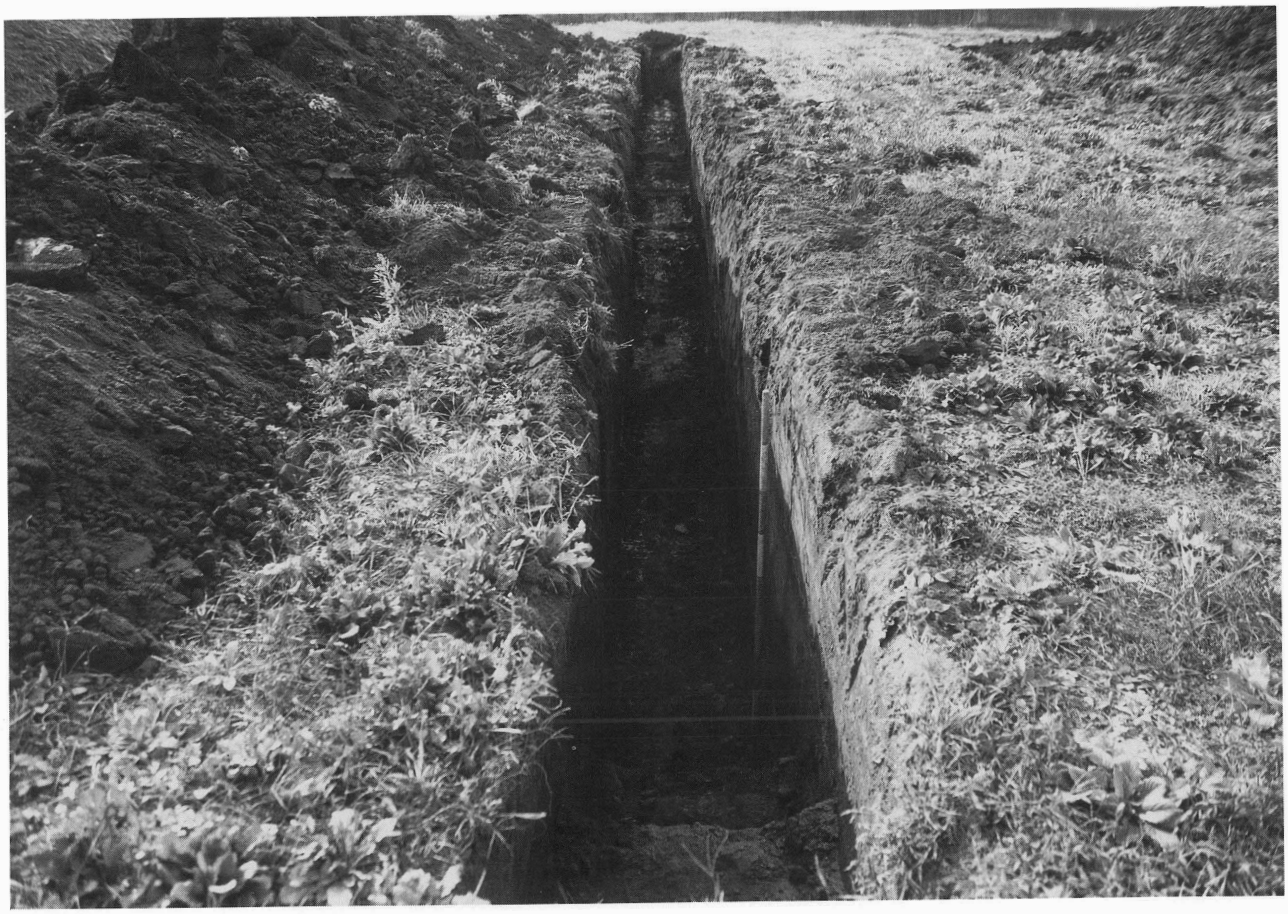
7 号　小坂子町

8 号　総社町

10号　山王町

写真図版 5

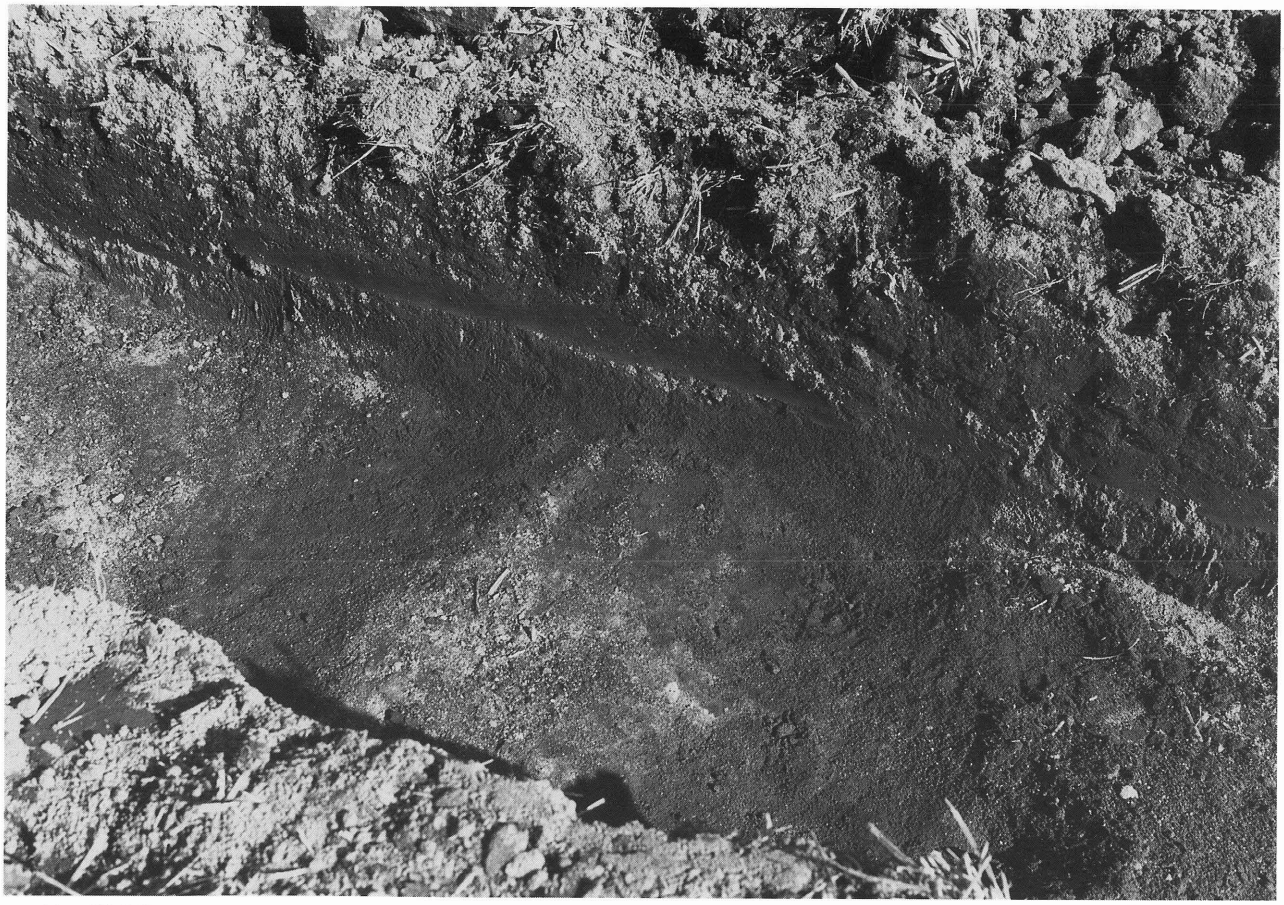
14号　総社町



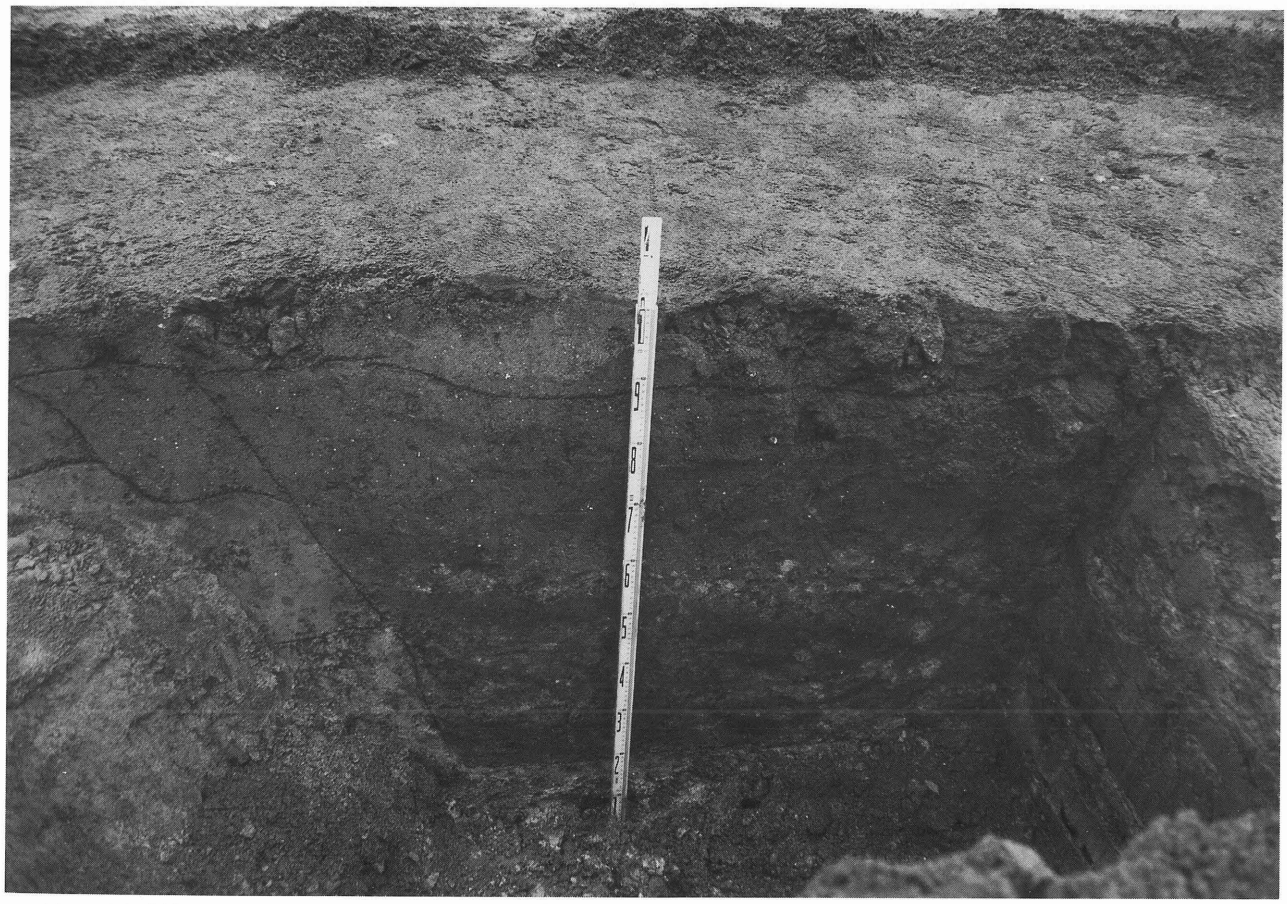
16号　上泉町

17号　江田町

18号　大友町



20号　川曲町



21号　西大室町

21号　西大室町

22号　天川大島町

24号　下新田町

25号　文京町

平成９年度　市内遺跡発掘調査報告書

平成10年３月23日印刷
平成10年３月25日発行
発　行　前橋市教育委員会文化財保護課
前橋市上泉町６６４－４
☎０２７－２３１－９５３１

吉田